

令和3年度

# 有田町わかりやすい 予算説明書

有田町の予算がどのように使われているのかを町民の皆さんに  
知っていただき協働のまちづくりを推進していくために、  
「令和3年度有田町わかりやすい予算説明書」を作成しました。

令和3年度当初予算の特徴	P. ②
一般会計性質別歳入	P. ③
一般会計性質別歳出	P. ⑥
令和3年度予算はこのような目的に使われます	P. ⑧
特別会計・企業会計の予算	P. ⑬
町民1人あたりの予算の使いみち	P. ⑭
有田町の予算を家計に例えてみると	P. ⑮
有田町における予算規模の推移	P. ⑯
有田町の基金残高の推移（実績および見込み）	P. ⑰
有田町の町債現在高（実績および見込み）	P. ⑰

令和3年3月

（有田町財政課）

## 令和3年度当初予算の特徴

(当初予算ベース)

令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減率
112億7,200万円	114億7,400万円	▲2億200万円	▲1.8%

令和3年度一般会計の予算額は112億7,200万円です。ふるさと納税関連経費や赤坂球場の改修費などが増加した一方、消防署の改築や防災行政無線システムの長寿命化改修が完了したことなどにより、総額は対前年度比で1.8%減少しています。

歳入面では、新型コロナウイルス感染症による経済への影響を受け、町税や地方消費税交付金などが減少する見込みです。特に町税においては1億5,000万円以上、率にして8.7%の減となっています。これに対応するため、国・県からの支出金の積極的な確保はもとより、ふるさと応援寄附金など自主財源の確保に努めることとしています。

歳出面では、事務事業の見直しを行い、財源を効率的、効果的に活用するよう努めています。限られた財源のなかで、コロナ対策に重点を置きつつも、第2次有田町総合計画に記載した5つの基本目標を達成するために、国・県支出金をはじめ、合併特例債の活用など財政的に有利な方法を選択しながら予算編成を行いました。

新型コロナウイルスワクチンについては、医療従事者から高齢者、基礎疾患のある方、そして一般の方と、国が示す順序に応じて、順次接種していきます。町民の皆さんの生命を守るため、全庁体制で取り組むための予算としています。

同時に、総合計画の基本目標①「思いやりでつながる心豊かなまち」の実現に向け、令和2年度に引き続き「有田内山ランドデザイン」の策定を進めます。また、行政サービスを向上させるため、各種証明書のコンビニ交付も開始します。

目標②「世代を超え楽しく安心して暮らしやすいまち」では、子育て支援として、児童虐待・DV対策などを支援する「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、専門員を配置します。また、発達障害の知見を有する専門員に保育所等を巡回してもらう予定です。

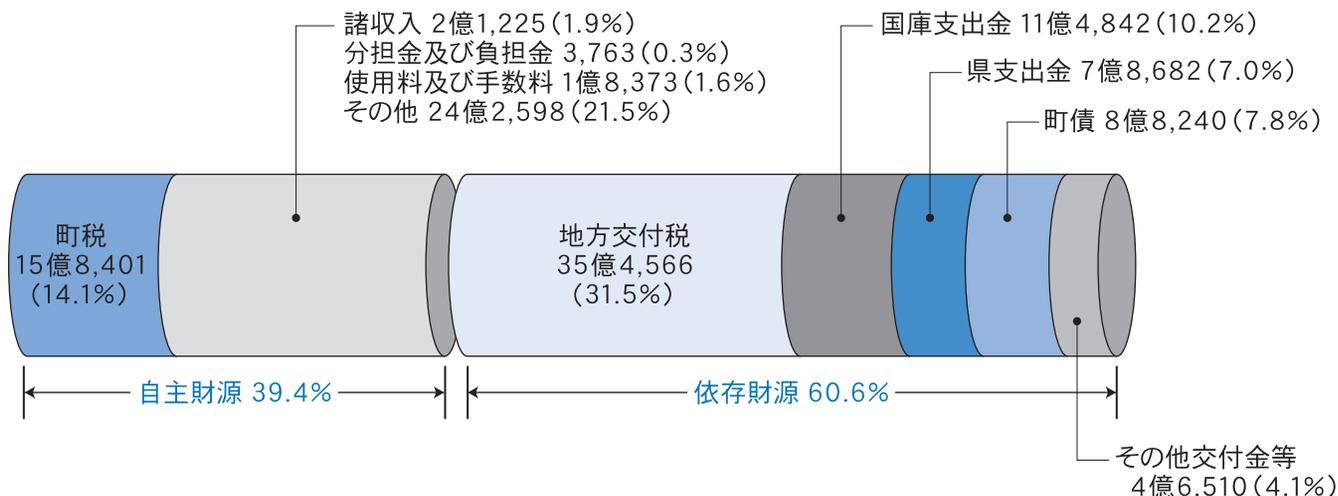
さらに、目標③「安全安心で、自然と共存できるクリーンなまち」実現のため、廃止ため池の整備や道路の防災工事に取り組みます。また、耐震性に問題のあるブロック塀の撤去補助金を追加するとともに、空き家対策も引き続き推進します。

また、目標④「食と器で人が集まりつながるまち」については、民間の知見を活かして観光振興を推進するため、国の「地域おこし企業人プログラム」を導入します。加えて、海外のクリエイターを町に受け入れ、窯業に関わる創作活動を行う「クリエイティブ・レジデンシー事業」に取り組みます。

目標⑤「みんなで共に学び共に楽しみ紡ぎ合うまち」として、教育の振興に努めます。今後の新たな教育のあり方として、子どもたちの創造性を育むSTEAM教育を、社会教育・学校教育の場に導入していきます。また、スポーツ振興として、令和6年度に佐賀県で開催される国民スポーツ大会に向け、赤坂球場の大規模改修を継続して行います。

# 歳入

## 《性質別歳入の内訳》



## 1. 町税

(単位：千円)

款	項	令和3年度		令和2年度		対前年度比較	
		予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	増減額(A-B)	増減率
1	町税	1,584,006	14.1%	1,734,395	15.1%	▲150,389	▲8.7%
	1 町民税	639,000	5.7%	713,800	6.2%	▲74,800	▲10.5%
	1 個人町民税	574,000	5.1%	623,300	5.4%	▲49,300	▲7.9%
	2 法人町民税	65,000	0.6%	90,500	0.8%	▲25,500	▲28.2%
	2 固定資産税	783,154	7.0%	827,945	7.2%	▲44,791	▲5.6%
	3 軽自動車税	71,732	0.6%	72,500	0.6%	▲768	▲1.1%
	4 町たばこ税	90,000	0.8%	120,000	1.1%	▲30,000	▲25.0%
	5 入湯税	120	0.0%	150	0.0%	▲30	▲20.0%

※「構成比」は、予算総額に対する比率です。

## 2. 譲与税・交付金

(単位：千円)

款	項	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較	
				増減額(A-B)	増減率
2	地方譲与税	87,100	84,400	2,700	3.2%
	1 地方揮発油譲与税	23,000	23,000	0	0.0%
	2 自動車重量譲与税	59,000	59,000	0	0.0%
	3 森林環境譲与税	5,100	2,400	2,700	112.5%
3	利子割交付金	1,500	1,500	0	0.0%
4	配当割交付金	3,000	3,800	▲800	▲21.1%
5	株式等譲渡所得割交付金	2,000	2,000	0	0.0%
6	法人事業税交付金	3,000	1,300	1,700	130.8%
7	地方消費税交付金	350,000	370,000	▲20,000	▲5.4%
8	環境性能割交付金	5,000	5,000	0	0.0%
9	地方特例交付金	10,786	6,801	3,985	58.6%
11	交通安全対策特別交付金	2,716	2,800	▲84	▲3.0%

◎ 令和3年度地方消費税交付金見込額3億5,000万円のうち社会保障財源分1億9,000万円は、社会保障施策に要する経費21億4,840万円（うち一般財源14億3,631万円）に充当します。

【社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

事業名	令和3年度 予算額	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県 支出金	町債	その他	うち 地方 消費税交付金 (社会保障 財源化分)		
社会福祉	障害福祉サービス事業	497,711	373,284			124,427	16,460
	保育所関連事業等	35,556	600		9,569	25,387	3,358
	その他事業	228,541	82,733		15,491	130,317	17,239
	小計	761,808	456,617	0	25,060	280,131	37,057
社会保険	国民健康保険事業	171,503	92,079			79,424	10,506
	介護保険事業	340,267	18,649			321,618	42,545
	後期高齢者医療事業	386,752	60,595			326,157	43,145
	小計	898,522	171,323	0	0	727,199	96,196
保健衛生	子どもの医療費助成事業	57,726	16,784		300	40,642	5,376
	健康診査事業	27,423	2,351		1,859	23,213	3,071
	重度心身障害者医療費助成事業	50,000	25,000		200	24,800	3,281
	その他事業	352,920	9,593		3,003	340,324	45,019
	小計	488,069	53,728	0	5,362	428,979	56,747
	合計	2,148,399	681,668	0	30,422	1,436,309	190,000

※地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、各事業に要した一般財源の比率に応じて按分しています。

### 3. 地方交付税

(単位：千円)

款	項	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較	
				増減額(A-B)	増減率
10	地方交付税	3,545,660	3,574,040	▲28,380	▲0.8%
	1 普通交付税	3,223,000	3,189,734	33,266	1.0%
	2 特別交付税	322,660	384,306	▲61,646	▲16.0%

\* 普通交付税・・・対前年度比較+1.0%、前年度現計(32億5,132万円)比▲0.9%

\* 特別交付税・・・対前年度比較▲16.0%

### 4. 国・県支出金

(単位：千円)

款	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較		
			増減額(A-B)	増減率	
14	国庫支出金	1,148,424	1,131,353	17,071	1.5%
15	県支出金	786,818	799,863	▲13,045	▲1.6%

\* 国庫支出金・・・社会資本整備総合交付金の増、障害児通所給付費負担金の増、道路メンテナンス補助金の減 ほか

\* 県支出金・・・地域農業水利施設ストックマネジメント事業補助金の減、さが園芸生産888億円推進事業補助金の減、衆議院議員総選挙委託金の皆増 ほか

## 5. 繰入金

(単位：千円)

款	項	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較	
				増減額(A-B)	増減率
18	繰入金	1,494,470	1,133,354	361,116	31.9%
	1 基金繰入金	1,494,470	1,133,353	361,117	31.9%
	2 特別会計繰入金	0	1	▲1	皆減

\* 基金繰入金・・・ふるさと応援基金繰入金の増、財政調整基金繰入金の増 ほか

## 6. 町債

(単位：千円)

款	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較		
			増減額(A-B)	増減率	
21	町債	882,400	1,500,512	▲618,112	▲41.2%
	合併特例債	519,900	1,069,600	▲549,700	▲51.4%
	地域鉄道整備事業債	0	8,100	▲8,100	皆減
	緊急防災・減災事業債	0	49,500	▲49,500	皆減
	防災対策事業債	4,800	0	4,800	皆増
	一般補助施設整備等事業債	3,500	38,600	▲35,100	▲90.9%
	公共事業等債	10,900	0	10,900	皆増
	公共施設等適正管理推進事業債	31,300	36,000	▲4,700	▲13.1%
	緊急自然災害防止対策事業債	0	82,000	▲82,000	皆減
	減収補てん債	14,000	0	14,000	皆増
	臨時財政対策債	298,000	216,712	81,288	37.5%

\* 合併特例債・・・伊万里・有田消防組合事業の皆減、合併振興基金事業の皆減、放課後児童クラブ建設事業の皆減、町道改良事業の増、赤坂球場施設管理事業の増

\* 臨時財政対策債・・・令和3年度地方財政対策に基づき、前年度現計（1億9,867万円）比50%増で積算

## 7. その他歳入

(単位：千円)

款	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較		
			増減額(A-B)	増減率	
12	分担金及び負担金	37,630	44,260	▲6,630	▲15.0%
13	使用料及び手数料	183,725	185,309	▲1,584	▲0.9%
16	財産収入	31,516	82,121	▲50,605	▲61.6%
17	寄附金	900,002	600,002	300,000	50.0%
19	繰越金	1	1	0	0.0%
20	諸収入	212,245	211,189	1,056	0.5%

\* 分担金及び負担金・・・県営ため池等整備事業負担金の減、老人ホーム入所負担金の減 ほか

\* 使用料及び手数料・・・定住促進住宅家賃の減、同駐車場使用料の減、廃棄物収集手数料の増 ほか

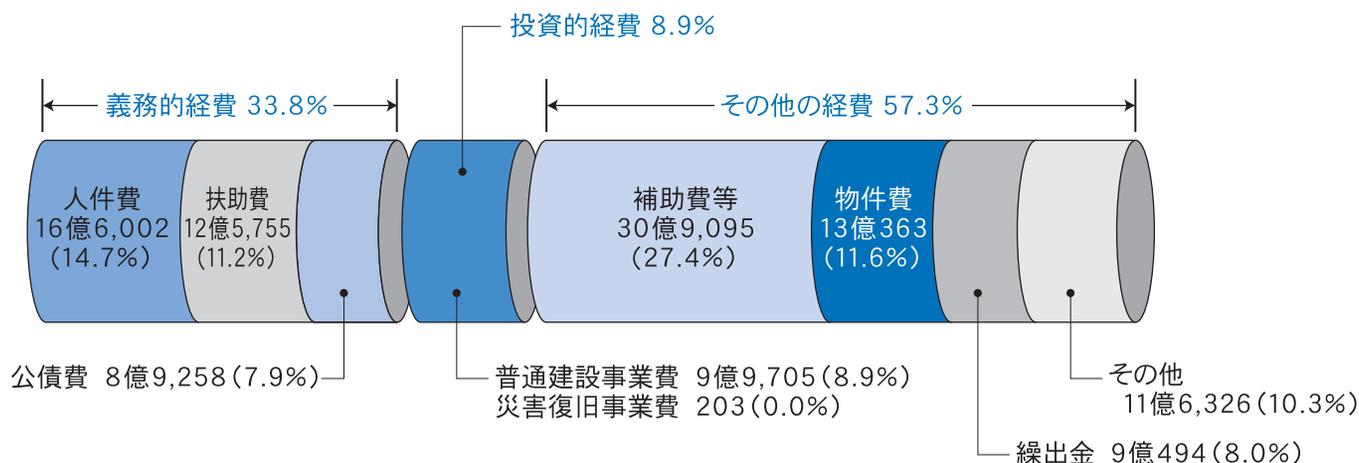
\* 財産収入・・・土地売却収入の減、財政調整基金利子の減 ほか

\* 寄附金・・・ふるさと応援寄附金の増

\* 諸収入・・・日本スポーツ振興センター交付金の皆増、消防団員退職報償金の増 ほか

# 歳出

## 《性質別歳出の内訳》



歳出の構造を性質でみる場合、義務的経費と投資的経費、その他の経費の3つに分類することができます。この分類は、財政の健全性、弾力性を測定する重要なポイントとなります。義務的経費の割合が低く投資的経費の割合が高いほど、財政構造は「弾力性が大きく健全」といえます。

( ) 内の数値は対前年度比を示しています。

### 1. 義務的経費 38億1,015万円 (+1.9%)

(単位：千円)

	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
人件費	1,660,019	1,634,332	25,687	1.6%
扶助費	1,257,550	1,218,120	39,430	3.2%
公債費	892,576	887,047	5,529	0.6%

#### (1) 人件費 16億6,002万円 (+1.6%)

人件費は歳出総額の14.7%を占めており、前年度に比べ1.6%の増となっています。

人件費には議員報酬手当、委員等報酬、特別職給与、職員給与が含まれています。

令和3年度予算では、町長・町議選挙と衆議院総選挙に係る人件費が増加しています。また、会計年度任用職員の期末手当については、国の処遇改善施策により令和3年度から支給額が増える職員が多いことから、増額を見込んでいます。

#### (2) 扶助費 12億5,755万円 (+3.2%)

児童福祉法、老人福祉法などに基づき、被扶助者に対してその生活を維持するために支出される経費です。扶助費は歳出総額の11.2%を占め、前年度に比べ3.2%の増となっています。障害児福祉サービス事業および障害福祉サービス事業の増などが影響しています。

#### (3) 公債費 8億9,258万円 (+0.6%)

公債費は、町債（借入金）の返済にあてる費用です。前年度よりも553万円増加し、率にして0.6%の増となっています。歳出総額の7.9%を占めています。

## 2. 投資的経費 9億9,908万円 (▲9.8%)

(単位：千円)

	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
普通建設事業費	997,048	1,106,184	▲109,136	▲9.9%
災害復旧事業費	2,030	2,030	0	0.0%

### (1) 普通建設事業費 9億9,705万円 (▲9.9%)

公共の施設を整備するためにかかる経費です。普通建設事業費は歳出総額の8.9%を占め、前年度に比べ9.9%の減となっています。地域農業水利施設ストックマネジメント事業の減、さが園芸生産888億円推進事業の減、社会資本整備総合交付金事業（道路防災・小溝原穂波ノ尾線他6路線）の減などが影響しています。

### (2) 災害復旧事業費 203万円 (±0.0%)

降雨や暴風などで被害を受けた施設等を原形に復旧するための経費です。緊急時に備え、前年度と同額を予算化しています。

## 3. その他の経費 64億6,278万円 (▲2.5%)

(単位：千円)

	令和3年度(A)	令和2年度(B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
物件費	1,303,633	1,262,109	41,524	3.3%
維持補修費	93,551	89,375	4,176	4.7%
補助費等	3,090,945	3,383,618	▲292,673	▲8.6%
積立金	955,711	865,474	90,237	10.4%
投資及び出資金	0	0	0	0.0%
貸付金	94,000	94,000	0	0.0%
繰出金	904,937	901,711	3,226	0.4%
予備費	20,000	30,000	▲10,000	▲33.3%

\*物件費・・・新型コロナウイルスワクチン接種委託料の皆増、ふるさと納税申込システム使用料の増、同返礼品開発・配送管理業務委託料の増 ほか

\*維持補修費・・・リサイクルプラザ施設等修繕費の増、西有田中学校合併処理浄化槽修繕費の皆増、町営住宅施設修繕費の増 ほか

\*補助費等・・・伊万里・有田消防組合負担金の減、中山間地域等直接支払交付金の減、保育所等への施設型給付費等負担金の減 ほか

\*積立金・・・ふるさと応援基金積立金の増、森林環境譲与税基金積立金の増 ほか

\*繰出金・・・介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計への繰出の増 ほか

# 令和3年度予算は

## このような目的に使われます（主なもの）

### 【説明】

- \* 当初予算に計上した事業のうち、新規事業や大型事業など、一部の事業を紹介しています。
- \* 「新規事業」は令和2年度当初予算との比較において記載し、★印をつけています。
- \* 事業費は、万円未満の四捨五入により、万円単位で表しています。
- \* 「財源」は、特定財源のみを万円単位で記載しています。財源の記載がないものは、特定の財源はなく、すべて一般財源で実施するものです。

## 議会費

### 議会総務事業……8,458万円

議員報酬、手当、常任委員会・特別委員会等の費用弁償など、議会活動に要する経費です。

### 議会研修事業……170万円

行政視察研修、町村議会議員特別セミナー参加旅費などを計上しています。

### 議会広報事業……120万円

年4回『議会だより』を発行し、全戸配布するための経費です。

### 議会放映委託事業……74万円

年4回の定例町議会の一般質問を、有田ケーブルネットワークを通じて放映します。

### 議会タブレット事業……169万円

議会でタブレットを運用するために必要な経費を計上しています。

## 総務費

### 総務管理事業……2億4,589万円

(財源：県2万、諸収入538万)

各種委員会の関連経費や窓口のアウトソーシング(業務の外部委託)に係る委託料などを計上しています。

### 東出張所管理事業……1,278万円

(財源：繰入金1,200万)

東出張所の維持管理に要する経費です。令和3年度は、

旧東出張所跡地の舗装整備工事を実施します。

### 合併振興基金事業……198万円 (財源：財産収入198万)

旧合併特例事業債を活用した基金の造成事業です。令和2年度で、基金造成の上限額(11億4,720万円)までの積立てを完了したため、令和3年度からは利息積立てを行っていきます。

### ★STEAM教育推進事業……32万円

今後の新たな教育のあり方として、STEAM教育を推進するための経費です。

### ★SDGs推進事業……9万円

官民連携してSDGsの取り組みを推進していくため、庁内の取り組みを検討したり町民へ周知したりするための経費を計上しています。

### ★結婚生活支援事業……610万円 (財源：国300万)

結婚し新生活を始める方に対し、新居への転居費用などについて、一部補助を行います。

### 情報一般管理事業……3,029万円

庁内の情報システム、ネットワークの管理経費。サーバー、パソコンなど各種機器の保守点検委託料やリース料などを計上しています。

### 基幹業務システム管理事業……6,404万円

(財源：国106万)

庁内の電算システムの管理経費。電算アウトソーシング費用、住民記録や税・福祉・財務システムの使用料などを計上しています。

### ふるさと納税推進事業……15億44万円

(財源：寄附金9億、財産収入221万、繰入金5億9,823万)

ふるさと応援基金積立金や寄附者謝礼など、ふるさと納税の推進に係る経費です。

## 個人番号カード事業……2,273万円

個人番号制度により導入された個人番号カードの交付などに係る費用を計上しています。

## ★証明書コンビニ交付サービス事業……379万円

コンビニエンスストア設置の端末から、各種証明書（住民票や税証明書など）を取得できるようにします。

## ★町長・町議会議員選挙事業……3,315万円

## ★衆議院議員総選挙事業……1,532万円

(財源：県1,470万)

## 特別会計への繰出金

(単位：万円)

会計名	繰出金	財源内訳		
		国	県	一般財源
有田南部工業団地造成事業特別会計	899 (前年比 314)			899

## 民生費

## 老人施設入所費……2,684万円 (財源：負担金 247万)

## ★生活管理指導短期宿泊事業……17万円

一時的に養護が必要になった65歳以上の高齢者を、生活改善のため養護老人ホームなどに短期宿泊させるための費用です。

## 障害福祉サービス事業……4億9,999万円

(財源：国2億4,886万、県1億2,443万)

介護および訓練などの給付費（在宅介護、行動援助、療養介護、生活介護ほか）を計上しています。

## 私立保育園支援事業……1億4,615万円

(財源：国7,210万、県3,116万、保育料等827万)

## 施設型給付費等事業……5億423万円

(財源：国2億4,373万、県1億2,500万)

認定子ども園への給付費等負担金です。

## 子どもの医療費助成事業……5,773万円

(財源：県1,678万、繰入金3,000万、諸収入30万)

乳幼児および児童・生徒の保健向上のため、中学生までの医療費を助成します。

## 障害児福祉サービス事業……7,424万円

(財源：国3,553万、県1,776万)

「ひまわり園」の運営負担金、障害児の通所給付費などを計上しています。

## 地域子ども・子育て支援事業（一時預かり事業）

……1,564万円 (財源：国521万、県521万)

私立保育所および認定子ども園への、一時預かり事業に対する補助金です。

## 施設等利用給付事業……645万円

(財源：国322万、県161万)

教育・保育の無償化による未移行幼稚園や預かり保育等の利用料に対する給付です。

## ★子ども家庭総合支援拠点運営事業……290万円

(財源：国145万)

昨今の児童虐待などの増加に対し、子育て支援施策の向上のため、社会福祉士などにより専門的な相談対応や支援を行っていきます。

## ★巡回支援専門員整備事業……96万円

(財源：国29万、県14万)

発達障害児への対応体制整備を目的として、発達障害に関する専門員が保育所などへの巡回訪問を実施し、障害児の早期発見・対応を行います。

## ★発達障害児及び家族等支援事業……24万円

(財源：国12万)

保護者が子どもの発達障害の特性を理解し適切に対応できるよう、保護者や保護者を支援する職員を対象に研修などを実施します。

## 児童手当事業……3億1,061万円

(財源：国2億1,485万、県4,768万)

## くわこば保育園事業……5,457万円

(財源：諸収入518万)

## おおやま保育園事業……4,145万円

(財源：諸収入439万)

## 特別会計への繰出金

(単位：万円)

会計名	繰出金	財源内訳		
		国	県	一般財源
国民健康保険事業	1億7,150 (前年比▲1,735)	2,144	7,064	7,942
介護保険事業	3億3,769 (前年比7,110)	1,224	612	3億1,933
後期高齢者医療事業	3億8,675 (前年比1,661)		6,060	3億2,616

## 衛生費

伊万里・有田地区医療福祉組合（病院事業会計）負担金  
……2億1,372万円

★伊万里休日・夜間急患医療センター運営事業

……312万円

伊万里休日・夜間急患医療センターに対し、運営負担金を支出します。

健康診査事業……2,749万円

(財源：国181万、県54万、諸収入186万)

感染症対策事業……5,853万円

(財源：国108万、県19万、繰入金5,727万)

小児定期予防接種、高齢者定期予防接種、風しん対策などの感染症対策を推進します。

★新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

……2,868万円 (財源：繰入金2,868万)

環境衛生総務事業……8,266万円

(財源：県4万、手数料3,119万、諸収入10万)

家庭ごみの収集や不法投棄対策、改葬許可事務や環境各種計画に要する経費です。

伊万里・有田地区衛生組合事業……1億1,137万円

佐賀県西部広域環境組合事業……1億9,455万円

2組合に対して拠出する負担金を計上しています。

リサイクルプラザ運営事業……4,530万円

(財源：手数料366万、諸収入177万)

リサイクルプラザ修繕事業……2,810万円

(財源：手数料2,810万)

クリーンパーク運営事業……4,386万円

(財源：手数料4,386万)

クリーンパーク等修繕事業……1,331万円

(財源：手数料1,331万)

## 労働費

労働者福祉事業……550万円 (財源：諸収入400万)

婦人の家運営事業……530万円

(財源：使用料89万、繰入金49万、諸収入1万)

## 農林水産業費

中山間地域等直接支払制度事業……6,065万円

(財源：県4,384万)

平地に比べ不利な条件にある中山間地域の農業と農地等を守るため、交付金による支援を行います。

経営所得安定対策推進事業……1,250万円

(財源：県304万)

経営所得安定対策に係る推進事業費補助を行うための経費を計上しています。令和3年度は、水田面積計測・現況図電子化を実施します。

多面的機能支払交付金事業……1,583万円

(財源：県1,193万)

地域資源(農地・農道など)の質的向上や施設の長寿命化などに取り組む農業者組織・地域団体の活動を支援し、多面的機能の維持・発揮を図るための経費です。

★佐賀段階米・麦・大豆競争力強化対策事業……90万円

(財源：県69万)

水田産業の担い手および産地の競争力強化に必要な、機械・施設の整備推進を補助します。

地域農業水利施設ストックマネジメント事業

……1,906万円

(財源：県1,295万、分担金116万、町債350万)

機能保全計画に基づき、頭首工の修繕を行います。

★県営基幹水利施設ストックマネジメント事業

……830万円

老朽化している管水路について、県営工事で修繕対策を行ってもらうための経費を計上しています。

森林経営管理制度事業……830万円

(財源：繰入金830万)

森林に関する多様なデータを県・市町・林業事業者で共有するため、森林クラウドシステムを活用した運用を行います。

★林道施設PCB廃棄物処理促進対策事業……120万円

(財源：県60万)

実態調査の結果PCB含有塗膜の可能性があるとされた橋梁について、PCB含有量の試験調査を行います。

## 商工費

振興資金貸付事業……9,865万円

(財源：諸収入9,000万)

中小企業融資資金緊急利子補給補助金：401万円

預託金：9,000万円、貸付保証料：464万円

未来へつなぐ有田焼支援事業……980万円

(財源：繰入金980万)

有田焼の更なる振興・発展のため、県や産地組合・事業者などと連携を図りながら、海外販路開拓の促進・ブランド構築・後継者育成などを補助します。

★クリエイティブ・レジデンス事業……1,100万円

(財源：県500万、繰入金600万)

海外のクリエイターの受け入れを通じ、クリエイティブな人材が町に集うプラットフォームを作り上げることで、世界に発信できる魅力的な地域づくりを行います。

観光振興事業……1,290万円 (財源：諸収入73万)

観光振興に係る事業経費(観光施設・観光看板やトイレの維持管理経費など)を計上しています。

有田館事業……676万円

観光協会事業……3,438万円 (財源：繰入金850万)

自然公園管理事業……830万円

自然公園および公園内施設の維持管理に要する費用です。令和3年度は、白川キャンプ場内トイレ・遊具などの解体・撤去を行います。

★地域おこし企業人受入事業……1,140万円

(財源：繰入金1,140万)

民間企業の社員を受け入れ、新たな観点から、地域独自の魅力や価値の向上などに取り組んでもらうための経費を計上しています。

★訪日外国人受入環境整備事業……170万円

(財源：国55万)

多言語対応のパンフレット・Web情報などを整備し、訪日外国人が安心・快適に過ごせる環境を整備することで、町の魅力向上と地域の消費拡大を図ります。

★豪州市場向けプロモーション連携事業

……60万円 (財源：繰入金60万)

特に日本人気が高いオーストラリアへ、九州の他都市と連携してプロモーションを行い、インバウンドの推進を図ります。



## 土木費

道路橋梁維持事業……2,587万円

(財源：使用料254万)

社会資本整備総合交付金事業(道路防災 小溝原穂波ノ尾線他6路線)

……7,315万円 (財源：国3,833万、町債3,290万)

公共施設等適正管理推進事業(小溝原穂波ノ尾線他6路線)

……3,510万円 (財源：町債3,130万)

道路橋梁新設改良事業……3,200万円

(財源：町債1,140万)

町が単独事業として行う道路改良工事、用地購入費などを計上しています。

社会資本整備総合交付金事業(南原原宿線道路改良事業)

……2億5,022万円

(財源：国1億3,125万、町債1億1,300万)

★道路メンテナンス補助事業(橋梁保全)……4,015万円

(財源：国2,310万、町債1,610万)

町内の橋梁について、長寿命化修繕計画に基づき予防保全的な維持管理を行うことで、地域交通ネットワークの安全性・信頼性を確保します。

街路調査事業……1,950万円 (財源：町債1,850万)

電線地中化に係る県営事業負担金(負担割合：事業費の15%)を計上しています。

住宅管理事業……1,552万円

(財源：使用料1,361万、手数料1万、分担金191万)

中樽、泉山、東園、立部第二住宅の維持管理経費です。

定住促進住宅管理事業……2,350万円

(財源：使用料2,200万、財産収入103万、その他47万)

★有田町ブロック塀耐震補助事業……67万円

(財源：国33万、県17万)

道路に面している、耐久性などに問題のあるブロック塀の撤去費用を補助します。

## 消防費

伊万里・有田消防組合事業……3億7,444万円

伊万里・有田消防組合職員退職手当基金……2,063万円

(財源：財産収入6万)

非常備消防事業……5,017万円 (財源：諸収入1,859万)

消防団活動に係る経費です。

消防団員訓練・研修事業……346万円

消防団員としての資質の向上を図るため、訓練手当や消防学校入校経費を計上しています。

積載車整備事業……687万円 (財源：町債480万)

消防団活動に必要な消防用ポンプや車両を整備するための費用です。令和3年度は積載車を1台更新します。

## 教育費

### ●学校教育

#### 小中学校 ICT機器活用事業……1,818 万円

(財源：繰入金 1,188 万)

ICT支援委託料、教職員用パソコンのリース料、パソコン更新に要する費用などを計上しています。

#### 小学校 4 校の総務管理事業……1 億 1,425 万円

(財源：県 59 万)

小学校の光熱水費、会計年度任用職員(用務員、司書、支援員、給食調理員)の報酬や給与、社会保険料および学校給食のアウトソーシング委託料などです。

#### 小学校 4 校の施設管理事業……1,795 万円

(財源：繰入金 1,053 万)

曲川小学校の雨漏り修繕工事などを計上しています。

#### 小学校 4 校の給食事業……1,810 万円

(財源：繰入金 883 万)

有田中部小学校の真空冷却機購入費などです。

#### ★有田中部小学校大規模改修(空調)事業……112 万円

家庭科室への空調設置と、会議室などの空調更新を行います。令和 3 年度は、実施設計を委託します。

#### 中学校 2 校の総務管理事業……5,445 万円

(財源：県 59 万、繰入金 20 万)

小学校の総務管理事業と同様の内容で、予算を計上しています。

#### 中学校 2 校の施設管理事業……1,684 万円

(財源：繰入金 1,165 万)

西有田中学校の合併処理浄化槽修繕工事などです。

#### 中学校 2 校の教育振興事業……810 万円

(財源：国 10 万、繰入金 127 万)

### ●生涯学習・社会体育

#### 生涯学習センター管理・運営事業……1,209 万円

(財源：使用料 200 万)

#### ★有田町全国大会等出場補助事業……90 万円

生涯スポーツ大会に加え、文化活動に係る大会出場も対象としたため、事業の名称が変わりました。

#### ★通学合宿事業……18 万円 (財源：諸収入 3 万)

子どもに親元を離れ異学年との共同生活を送らせることで、心身の成長を図ります。

#### 図書館事業……2,396 万円

(財源：繰入金 300 万、諸収入 1 万)

#### 歴史と文化の森公園管理事業……5,035 万円

(財源：繰入金 1,108 万)

施設の指定管理委託料、ビルマルチ空調機更新工事などを計上しています。

#### 赤坂球場施設管理事業……3 億 9,678 万円

(財源：県 3,522 万、諸収入 1,600 万、町債 3 億 2,800 万)

大規模改修の監理委託料、改修工事費などです。

### ●文化財

#### 有田陶磁美術館事業……326 万円

(財源：使用料 35 万、諸収入 20 万)

#### 有田町歴史民俗資料館事業……1,072 万円

(財源：使用料 15 万、繰入金 270 万、諸収入 23 万)

#### 埋蔵文化財保護事業……465 万円

(財源：繰入金 73 万、諸収入 5 万)

#### 伝統的建造物群保存修理事業……2,764 万円

(財源：国 1,157 万、県 416 万)

伝統的建造物群保存地区(内山地区)を中心として、保存修理を行いながら、歴史的景観維持に努めます。

#### 全国重要無形文化財保持団体協議会佐賀有田大会事業

……150 万円

(財源：繰入金 150 万)

令和 4 年度に開催される有田記念大会に向けて、町が有している保持団体の活用を図り、観光資源としての更なる可能性を模索します。

## 災害復旧費

#### 農地農業用施設災害復旧事業……103 万円

(財源：県 80 万、分担金 10 万)

#### 町単独災害復旧事業……100 万円

## 公債費

#### 長期債元金償還費……8 億 731 万円

(財源：繰入金 1,256 万)

#### 長期債利子償還金……8,506 万円 (財源：繰入金 504 万)

町債(町の借金)の返済に要する経費です。

## 諸支出金

諸支出金には、公営企業会計に対する補助金を計上しています。

- ・公共下水道公営企業費……3億1,000万円
- ・農業集落排水事業公営企業費……4,715万円
- ・浄化槽整備推進事業公営企業費……1億3,000万円

## 予備費

地方自治法第217条で「予算外の支出または予算超過の支出に充てるため、予備費を設けなければならない」と定められているため、2,000万円を計上しています。



## 特別会計

### 国民健康保険 23億2,820万円

各種療養給付費の減により、前年度比▲1.5%となります。

\* 一般会計からの繰入金:1億7,150万円  
(前年度比 ▲9.2%)

### 後期高齢者医療 6億786万円

後期高齢者医療広域連合への負担金の増などにより、前年度比+2.6%となります。

\* 一般会計からの繰入金:3億8,675万円  
(前年度比 +4.5%)

### 介護保険 22億2,441万円

地域密着型介護サービス給付費や居宅介護サービス給付費の増などにより、前年度比+0.7%となります。

\* 一般会計からの繰入金:3億3,769万円  
(前年度比 +2.2%)

### 有田南部工業団地造成事業 1,315万円

県との共同事業による工業団地造成のための経費です。長期債元金償還金の減などにより、前年度比▲47.2%となります。

\* 一般会計からの繰入金:899万円  
(前年度比▲25.9%)

## 企業会計

### 水道事業 6億9,393万円

老朽管の更新工事や、導水施設の更新・設置工事などを予定しています。前年度比+6.4%となります。

\* 一般会計からの繰入金:なし

### 公共下水道事業 13億2,053万円

泉山地区の管渠工事や下水道施設のストックマネジメント計画における改築更新工事を予定しています。前年度比+10.3%となります。

\* 一般会計からの繰入金:3億1,000万円  
(前年度比 +0.2%)

### 農業集落排水事業 8,326万円

平成27年度から令和2年度にかけて実施した楠木原・山谷牧の排水処理施設の設備更新(機能強化)を完了したため、前年度比▲25.7%となります。

\* 一般会計からの繰入金:4,715万円  
(前年度比 +7.1%)

### 浄化槽整備推進事業 4億58万円

浄化槽の設置数は50基を予定しています。前年度比▲2.1%となります。

\* 一般会計からの繰入金:1億3,000万円  
(前年度比 +0.1%)

※企業会計は、「収益的支出+資本的支出」の額を予算額として表示しています。

## 町民1人あたりの予算の使いみち

令和3年度の有田町の一般会計の予算総額は112億7,200万円です。  
町民1人あたりで換算すると、57万8,022円となります。

### 【収入】

内 容		令和3年度		町民1人あたりの 予算額(円)
		予算額(千円)	構成比(%)	
町税	皆さんが納める税金	1,584,006	14.1	81,227
地方譲与税		87,100	0.8	4,466
利子割交付金		1,500	0.0	77
配当割交付金		3,000	0.0	154
株式等譲渡所得割交付金		2,000	0.0	103
法人事業税交付金	国、県から交付される使いみちが 自由なお金（一部、使用目的を定 めているものがあります）	3,000	0.0	154
地方消費税交付金		350,000	3.1	17,948
環境性能割交付金		5,000	0.0	256
地方特例交付金		10,787	0.1	553
地方交付税		3,545,660	31.5	181,819
普通交付税		3,223,000	28.6	165,274
特別交付税		322,660	2.9	16,546
交通安全対策特別交付金		2,716	0.0	139
分担金及び負担金	保育料や検診の負担金など	37,630	0.3	1,930
使用料及び手数料	住宅使用料や廃棄物収集手数料など	183,725	1.6	9,421
国庫支出金	国、県から使いみちを指示されて いるお金	1,148,424	10.2	58,891
県支出金		786,818	7.0	40,348
財産収入	財産売払い、財産運用収入など	31,516	0.3	1,616
寄附金	寄附金	900,002	8.0	46,152
繰入金		1,494,470	13.3	76,636
財政調整基金繰入金	積立金の引き出し	550,000	4.9	28,204
減債基金繰入金		0	0.0	0
繰越金	前年度からの繰越金	1	0.0	0
諸収入	その他の諸収入	212,245	1.9	10,884
町債		882,400	7.8	45,249
臨時財政対策債	長期借入金	298,000	2.6	15,281
合 計		11,272,000	100.0	578,022

### 【支出】

使いみち		令和3年度		町民1人あたりの 予算額(円)
		予算額(千円)	構成比(%)	
01 議会費	議会活動	116,494	1.0	5,974
02 総務費	行政全般の運営管理など	2,664,469	23.7	136,632
03 民生費	社会福祉や児童福祉など	3,270,060	29.0	167,687
04 衛生費	乳幼児医療や検診、ごみ処理など	995,788	8.9	51,063
05 労働費	雇用対策、婦人の家運営など	10,799	0.1	554
06 農林水産業費	農林業の振興	306,490	2.7	15,717
07 商工費	商工業振興、観光振興など	293,805	2.6	15,066
08 土木費	道路、住宅、都市計画など	655,223	5.8	33,599
09 消防費	消防防災	461,704	4.1	23,676
10 教育費	学校教育、生涯学習、文化財	1,095,417	9.7	56,172
11 災害復旧費	災害復旧のため	2,030	0.0	104
12 公債費	借金の返済	892,576	7.9	45,771
13 諸支出金	公営企業会計への補助	487,145	4.3	24,981
14 予備費	その他緊急にお金が必要などのために	20,000	0.2	1,026
合 計		11,272,000	100.0	578,022

※ 令和3年1月1日現在の住民基本台帳人口19,501人をもとに算出しています。

※ 「町民1人当たりの予算額」は、あくまで目安として表示しており、各項目の円未満を四捨五入により記載しているため、合計および項目計と合致していません。

## 有田町の予算を家計に例えてみると・・・

「“有田町の予算”といってもあまりピンとこない」、そんな感想を持たれる人も多いと思います。そこで、町の予算を家計に例えてみました。令和3年度予算の1億円を10万円に換算し、家計に例えました。

### 有田家の紹介

有田太郎(町) 有田花子(町) 有田国男(国) 佐賀県介(県) 有田特子(特別会計)  
太郎の妻 太郎の父(実家) 花子の父(実家) 太郎の子

### 有田家の収入(年間)

有田家の収入	(町の歳入予算科目)	収入額
夫婦の給料	町税	158万4千円
有田家(夫の実家)からの援助	地方譲与税	8万7千円
	地方特例交付金	1万1千円
	地方交付税	354万6千円
	交通安全対策特別交付金	3千円
	分担金及び負担金	3万7千円
	国庫支出金	114万8千円
	小計	483万2千円
佐賀家(妻の実家)からの援助	利子割交付金	1千円
	配当割交付金	3千円
	株式等譲渡所得割交付金	2千円
	法人事業税交付金	3千円
	地方消費税交付金	35万円
	環境性能割交付金	5千円
	県支出金	78万7千円
小計	115万1千円	
貯金の取崩し	繰入金	149万5千円
雑収入	使用料及び手数料	18万4千円
	財産収入	3万2千円
	寄附金	90万円
	諸収入	21万2千円
	繰越金	0円
	小計	132万8千円
新たな借金	町債	88万2千円
合計		1,127万2千円

### 有田家の支出(年間)

有田家の支出	(町の歳出予算科目)	支出額	
生活費	食費	166万円	
	医療費、教育費等	125万7千円	
	借金返済	89万3千円	
	小計	381万円	
家の増改築費、大型生活必需品の購入など	家の増改築費、車購入等	99万7千円	
	自然災害による家の補修	2千円	
	小計	99万9千円	
その他生活費	その他の経費	物件費	130万4千円
		維持補修費	9万3千円
		補助費等	309万1千円
		積立金	95万6千円
		投資及び出資金	0円
		貸付金	9万4千円
		繰出金	90万5千円
		予備費	2万円
		小計	646万3千円
合計		1,127万2千円	

## 有田町における予算規模の推移

有田町全体での予算規模を見てみると、令和3年度の一般会計は前年度比1.8%減の112億7,200万円、特別会計は0.3%減の51億7,362万円、企業会計は5.4%増の24億9,830万円となり、総額では0.5%減の189億4,392万円となっています。

	一般会計	特別会計(※1)	企業会計(※2)	総額	対前年度 伸び率
H29	97億1,200万円	59億1,099万円	22億6,120万円	178億8,419万円	1.9%
H30	102億2,300万円	56億5,318万円	24億6,719万円	183億4,337万円	2.6%
R元	107億9,200万円	51億 373万円	26億6,735万円	185億6,309万円	1.2%
R2	114億7,400万円	51億8,856万円	23億7,032万円	190億3,288万円	2.5%
R3	112億7,200万円	51億7,362万円	24億9,830万円	189億4,392万円	▲0.5%

(※1) 特別会計・・・国保、介護、後期高齢者医療、黒牟田宅地分譲事業(H29まで)、有田南部工業団地造成事業

(※2) 収益勘定および資本勘定の歳出額の合計。水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽整備推進事業

## 有田町の基金残高の推移（実績および見込み）

令和3年度末の基金残高見込み額は、前年度比で7.2%減の69億485万円となっています。これは、新型コロナウイルス感染症の影響による経済への影響を受け、町税などの歳入が大幅に減少する見込みであり、それを補うために財政調整基金を取り崩すこととしているからです。

	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	計	増減率
H29残高	20億9,668万円	1億3,978万円	35億1,665万円	57億5,311万円	14.9%
H30残高	22億4,444万円	1億4,013万円	39億8,151万円	63億6,608万円	10.7%
R元残高	23億2,593万円	1億4,043万円	45億1,419万円	69億8,056万円	9.7%
R2残高見込み	23億 579万円	1億4,068万円	49億9,724万円	74億4,371万円	6.6%
R3残高見込み	17億6,035万円	1億4,091万円	50億 359万円	69億 485万円	▲7.2%

※上記には、特別会計・公営企業会計の基金は含まれていません。

## 有田町の町債現在高（実績および見込み）

会計区分	H17年度末 現在高	R2年度末 現在高見込み	R3年度末 現在高見込み	R3年度末 町民1人当たり 現在高見込み	対平成17年度末現在高比	
					増減額	増減率
一般会計	145億7,664万円	113億1,212万円	114億3,682万円	586,473円	▲31億3,982万円	▲21.5%
特別会計	50億7,621万円	4,176万円	2,804万円	1,438円	▲50億4,818万円	▲99.4%
企業会計	34億9,236万円	72億7,918万円	73億3,513万円	376,141円	38億4,277万円	110.0%
計	231億4,521万円	186億3,306万円	187億9,999万円	964,052円	▲43億4,522万円	▲18.8%

※一般会計における令和2年度末の現在高見込み額は12月補正分まで反映しています。令和3年度末現在高見込み額は、12月補正後の額に3年度の増減額を加除算しています。

※平成21年度から、公共下水道事業会計および農業集落排水事業会計は、「特別会計」から「企業会計」へ移行しています。

※「令和3年度末町民1人当たり現在高見込み」は、令和3年1月1日現在の住民基本台帳人口19,501人をもとに算出しています。